

公共と人

# 人は一人では 生きられない

第1章 公共の扉 p.006-p.007

## 授業のポイント

- ① 公共とはどのような意味をもつ言葉か？
- ② 公共的空間とはどのような場か？



人は一人では生きられない

# この作品が伝えたいことは？

## あらすじ

ボタンを押せば気に入らない相手をこの世から消すことができる秘密道具を手にしたのび太。自分を困らす相手を次々と消した結果、誰もいなくなった。最後にドラえもんから、この秘密道具は独裁者を懲らしめるために開発されたものだと明かされる。

『ドラえもん』 「どくさいスイッチ」 より



人は一人では生きられない

# 人はなんのためにSNSをやるの？

スマートフォンを  
片時も手放さず  
つねにメッセージの  
やりとりをしている



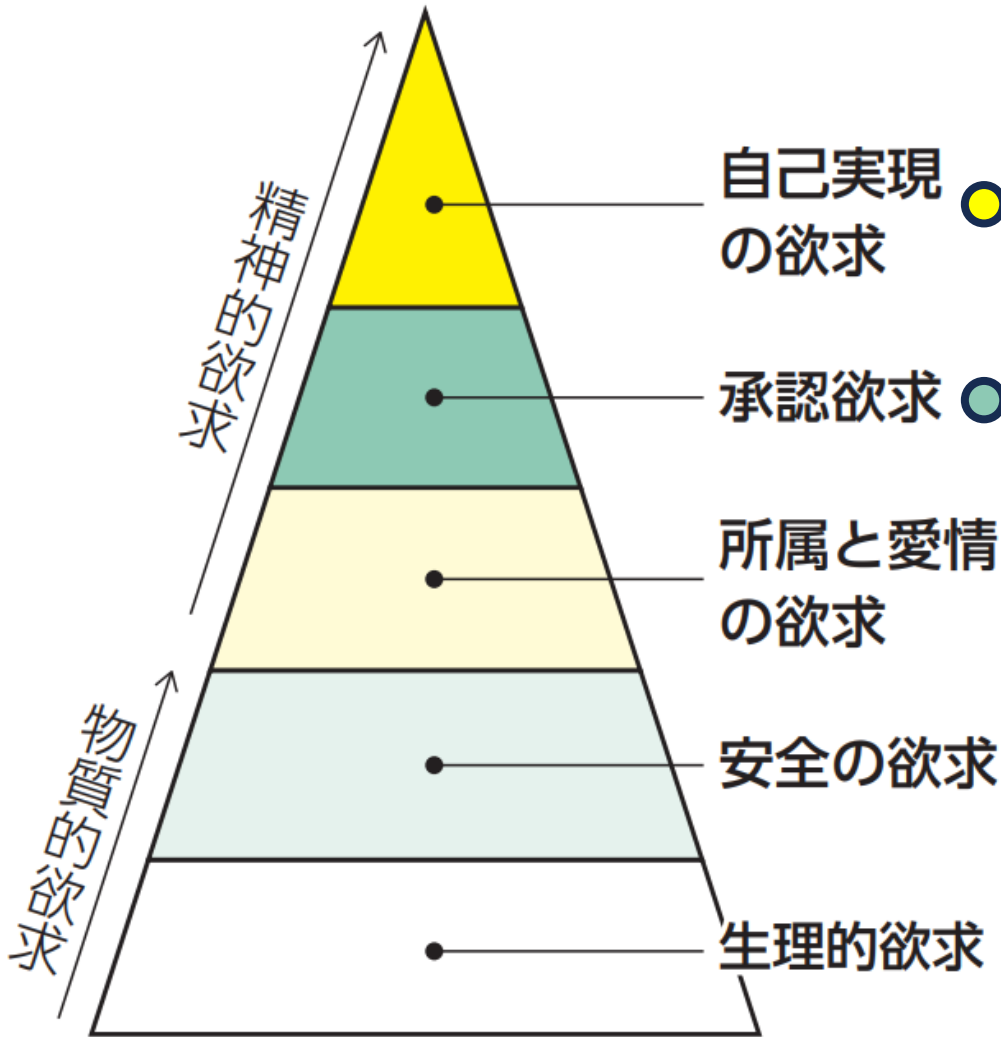
「つながり」を求める  
SNSも急速に普及



Q

SNSから生きる意味  
を見出せるか

# マズローの欲求5段階説



自分らしくありたい、  
自分の生きる意味をもちたい  
という欲求

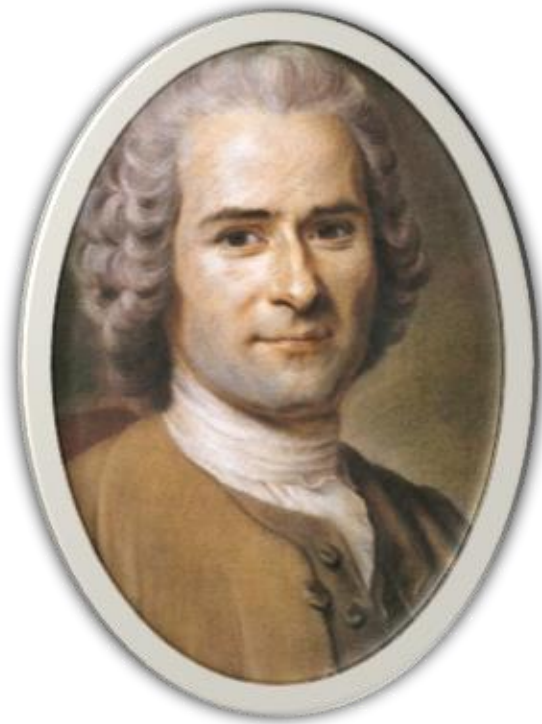
SNSでの発信は  
「人にいいねを押してもらいたい」  
「同じ趣味や考え方をもち人に  
共感してほしい」  
という欲求の表れ

# 「生きる意味」を求める人間のあり方

## 第二の誕生

ルソー

18世紀の  
フランスの思想家



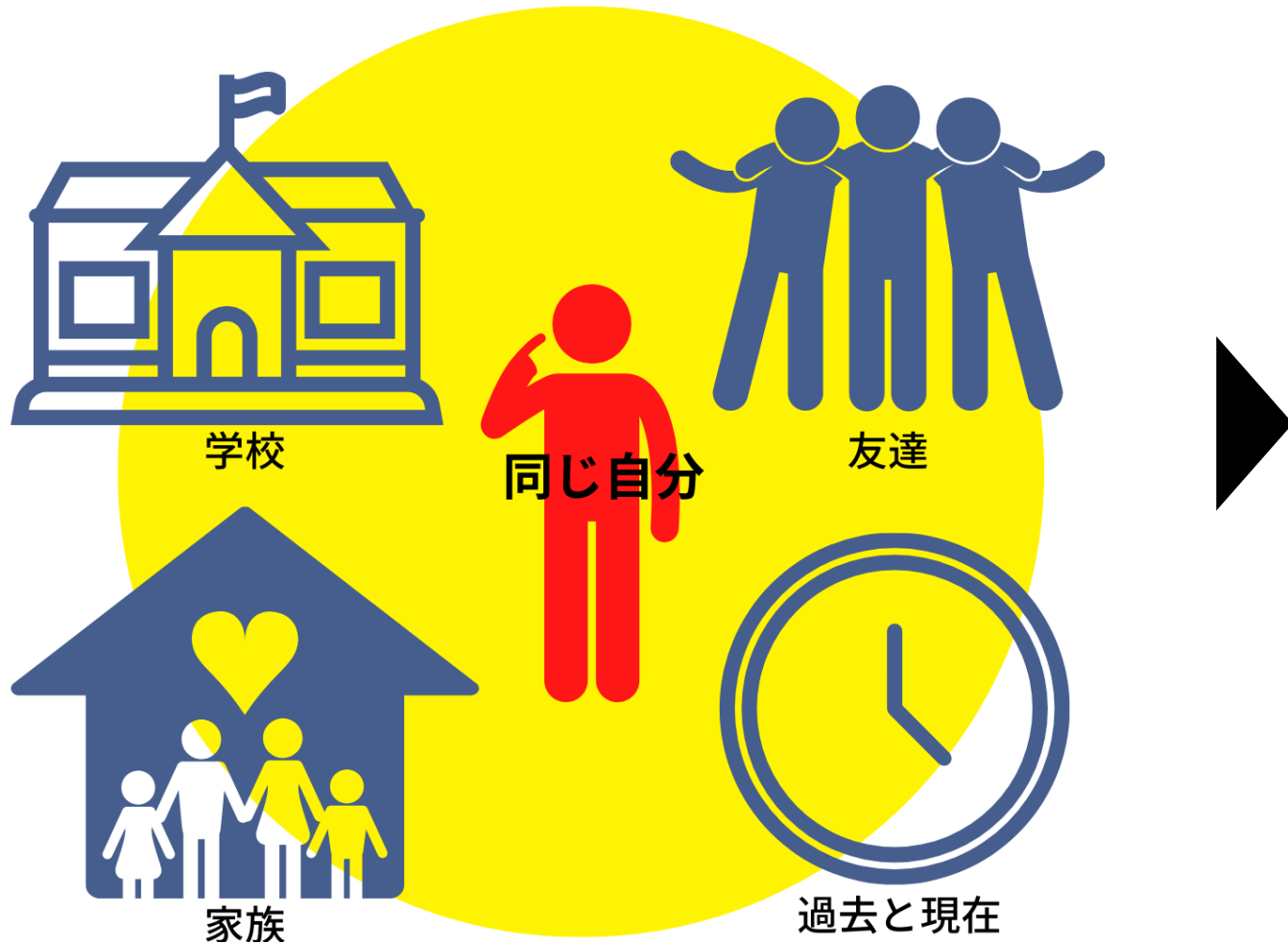
## アイデンティティの確立

エリクソン

20世紀の  
アメリカの心理学者



# アイデンティティ(自己同一性)とは何か？



他者からの承認



# エリクソンの発達段階

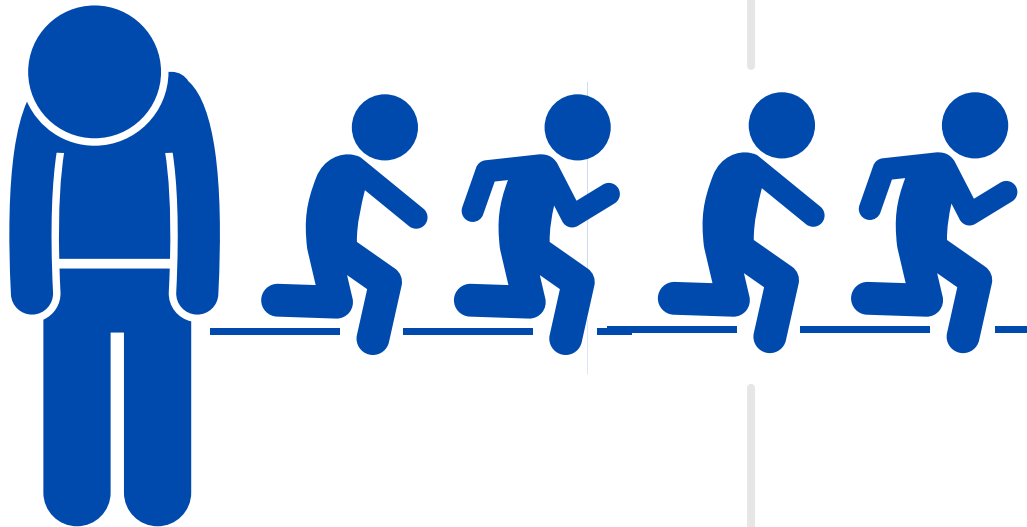
	統合性	英知	絶望	老年期65歳～
	生殖性	世話	停滞	壮年期40～64歳
	親密性	愛の能力	孤立	成人初期20～39歳
アイデンティティの確立	忠誠心	アイデンティティの拡散	青年期12～19歳	
	勤勉性	適格意識	劣等感	学童期5歳～12歳
	自主性	目的意識	罪責感	幼児期4～5歳
	自律性	意思力	恥・疑惑	幼児初期2～4歳
	基本的信頼	希望	基本的不信	乳児期～2歳

【ポジティブな面】【人間の能力】【ネガティブな面】

なぜいじめは起こるのか

# アイデンティティの確立の失敗

アイデンティティの  
拡散



集団への一体化により  
自分の存在を確認

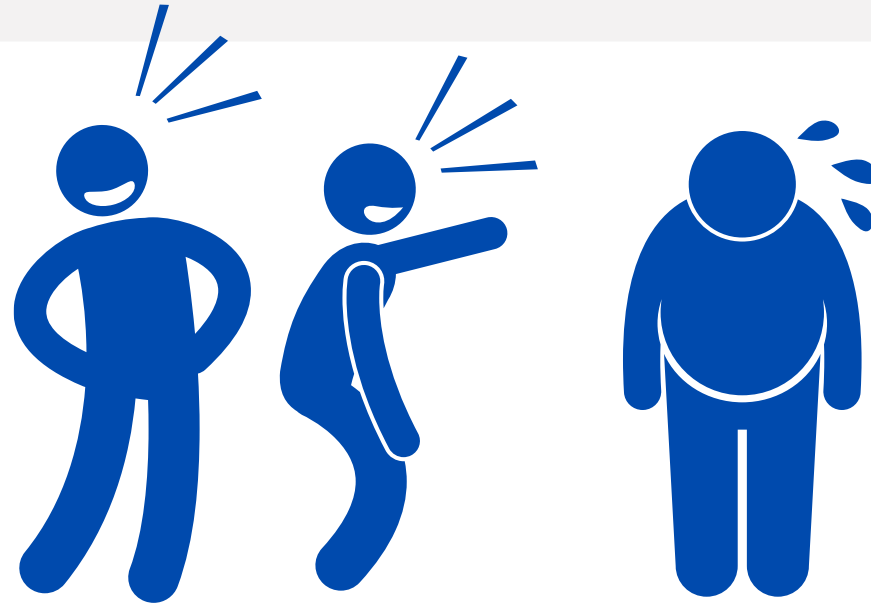


集団への溶け込み  
で得られるのは  
同一性ではなく  
「画一性」

なぜいじめは起こるのか

## 葛藤から目をそらすと？

異質な他者を排除することで  
集団の画一性を高める



いじめ・差別が起こる

# アーレントの公共哲学

## 01

ホロコーストを目の当たりにし  
人間や社会がどうあるべきかを考えた

## 02

国民の同質性を高める  
国家のあり方を **全体主義** として否定

ナチスによる  
ユダヤ人大虐殺(ホロコースト)



# アーレントの公共哲学

人間の複数性 ≡ 多様性

私たち一人ひとりが  
異なる価値観、考え方  
をもっている



# 複数性を認め合いつつ、どう社会を築くか？



アーレントは  
人間の営みを3つに分類

- ① 労働 (labor)
- ② 仕事 (work)
- ③ 活動 (action)

人と人が集まり自分の考えを表明し、議論し、他者の言葉に耳を傾け、自分を変容させること。

アーレント

20世紀の  
ドイツの哲学者(ユダヤ人)



## 公共的領域

考えを表明し  
議論をかわす  
活動(action)  
の場

## 公共的空間とは？

## 公共的空間

異なる価値観を持つ  
個人を互いに尊重し  
ときに意見をぶつけ  
自由に生きる空間

## まとめ

- ✓ 人と人は何らかのつながりをもとうとしている。
- ✓ 青年期には特に自分は誰か、何のために生きるのかを求め葛藤する(アイデンティティ)。
- ✓ 他者の承認を求めて、集団への帰属意識が高まる。
- ✓ 集団から異質な他者を排除することがいじめや差別につながる(全体主義)。

## まとめ

- ✓ アーレントはナチスによるユダヤ人大量虐殺ののちに、どう社会を築くべきかを考えた。
- ✓ 異なる人種、考え方、価値観を認め合う人間の複数性に目を向けるべきだと説いた。
- ✓ 人々が対話、議論をして互いに認め合い、自分を変容させる活動(action)を重視した。
- ✓ 社会は活動(action)が自由にできる公的領域(公共的空間)でなければならない。